

こんなやりかたがあったんだ！「渋滞」がなければ儲けは増える！

DBRスケジューラー

INSYNC

インシンク

『ザ・ゴール』のTOC理論に
基づいた生産ソリューション

これまでは・・・複雑なシステムは回らない！

- ✓ 最先端のスケジューリングロジック
- ✓ 全工程の詳細な計画機能
- ✓ 工程固有の制約を考慮
- ✓ 分単位の作業指示
- ✓ 多種多様な帳票類

「複雑な仕組み」で
成果は出ましたか？

POINT
すべてを管理しようとしても、実はなにも管理できないんです

これからは・・・シンプルな生産システムを！

- ✓ いつ作ってはいけないかを考える
- ✓ 工程ごとに管理を区切らない
- ✓ 部分的な効率にこだわらない
- ✓ 生産順序は生産管理では決めない
- ✓ すべてを評価・改善しようと思わない

「何をしてはいけないか」
を決めればリードタイムも在庫も
納期もすべてが改善できます！

POINT
現場が「渋滞」しないことに集中して管理するだけでいいんです

Insyncは早く確実な成果を出すことにとことんこだわったソリューションです。

INSYNC

	従来型のソリューション	INSYNC
使いやすさ	<ul style="list-style-type: none">・帳票や機能の多彩さ・周辺開発のやりやすさ	<ul style="list-style-type: none">・現状の業務の良い部分を残して使える
ソリューションの強力さ	<ul style="list-style-type: none">・高度なスケジューリングアルゴリズム・高速スケジューリング	<ul style="list-style-type: none">・生産フローの改善を短期間で実現できるノウハウを搭載
費用対効果	<ul style="list-style-type: none">・製品価格・カスタマイズのコスト	<ul style="list-style-type: none">・儲けに直結する仕組みを短い期間と少ない工数で構築

Simple・・・『Insync』のコンセプト

環境変化・需要の変動に対応してスムーズな生産を実現するために、TOC（制約条件の理論）のソリューション DBR（ドラム・バッファ・ロープ）を完全に網羅。『Insync』は「管理すべきものだけを管理する」というシンプルな方法によって、納期と効率のジレンマを両立させる、全く新しい生産ソリューションです。

シンプルな生産計画

生産着手のタイミングだけを管理する

『Insync』は「ドラム」「バッファ」「ロープ」の3つの要素で生産計画を立案します。生産ラインに渋滞を起こさないことを目的に適切な生産着手のタイミングを管理します。



シンプルな進捗管理

優先すべきオーダーだけを管理する

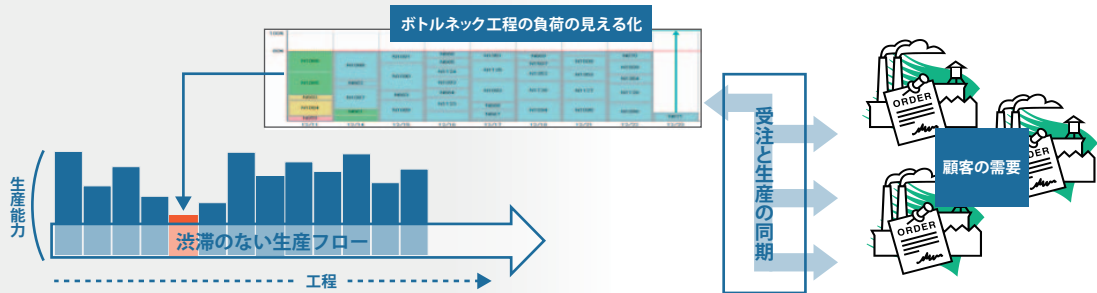
『Insync』では、すべての製造オーダーを同一に管理しません。納期に対する緊急度で管理する「バッファマネジメント」を採用することにより、管理すべき緊急オーダーだけを重点的に管理します。

納期遵守のために緊急で処理するオーダーと、効率を考慮して生産するオーダーとを区別することで納期と効率のジレンマを解消します。

区域	稼働率	製品	現工程	現ワークセンタ	状態	CCR完了	原因
29	1	50K	0209	2組立(20)	A組立ライン(A)	着手可能	その他
30	1	50K	0210	2組立(20)	A組立ライン(A)	着手可能	給動し待ち
31	1	50K	0211	2組立(20)	A組立ライン(A)	着手可能	不良
32	2	50K	0212	2組立(20)	A組立ライン(A)	着手可能	✓
33	2	50K	0285	1成型(10)	10号機(10G)	着手可能	✓
34	2	40K	0284	1成型(10)	10号機(10G)	着手可能	✓
35	2	38K	0287	2組立(20)	2組立ライン(D)	着手可能	✓
36	3	50K	0289	1成型(10)	10号機(10G)	着手可能	✓
37	3	20K	0286	1成型(10)	10号機(10G)	着手可能	✓
38	3	10K	0291	未投入		未投入	✓
39	3	0K	0288	1成型(10)	10号機(10G)	着手可能	✓
40	3	0K	0293	1成型(10)		未投入	✓
41		-12K	0295	未投入			✓
42		-20K	0290	未投入			✓

管理すべき緊急オーダー (Rows 29-31)
重点管理不要オーダー (Rows 36-39)
まだ生産不可のオーダー (Rows 41-42)

Synchronize・・・『Insync』の実現する姿



製造業で収益を増大させるには、顧客満足（納期）を充足しつつ、効率の良い生産を行うことが必要になります。『Insync』では、

- ① ボトルネック工程の能力と需要を同期させる
- ② 顧客納期に対して、渋滞のない生産フローを作りあげる

ということを通じて需要と生産とのシンクロナイズを実現し、収益に直結する成果をもたらします。

お問い合わせ

開発元: 株式会社ビーイング TOC特販課

T E L : 03-5348-3596

E-mail: info-ccpm@beingcorp.co.jp

U R L : http://www.toc-ccpm.net

販売元: ゴール・システム・コンサルティング株式会社

T E L : 03-5282-2480

E-mail: info@goal-consulting.com

U R L : http://www.goal-consulting.com